



補足説明書

Fiery Smart Estimator

Fiery Command WorkStation では、ジョブに使用されるトナーのコストを見積ることができます。見積りは、関連付けられたラスタデータを持つ処理済みのジョブに対してのみ提供されます。

メモ：「トナー」という用語は、ドライインクも指します。

コストやジョブに関連する列を設定する

- 1 システム管理者またはオペレーターとしてログインします。
- 2 サーバーメニューからコスト見積り設定を選択します。
現在インストールされているものだけでなく、使用可能なすべてのインク/トナーがウィンドウに表示されます。
- 3 通貨記号を選択します。
- 4 名前の横にある編集アイコン（鉛筆）をクリックし、コストを入力します。
コストの見積りを受けるには、値を入力する必要があります。最新のコストについては、ベンダーまでお問い合わせください。メンテナンス契約に CMYK インク/トナー（特殊インク/トナーを除く）が含まれている場合は、CMYK のコストをゼロとして入力します。結果として得られる見積りには、特殊インク/トナーのコストのみ表示されます。
- 5 OK をクリックします。
- 6 推定コスト列をジョブセンターに追加するには、ジョブ一覧で任意の列見出しを右クリックし、推定コストを選択します。

コストを見積もる

- 1 ジョブ一覧の処理済みジョブを選択します。
ジョブが処理されていない場合は、ジョブを右クリックし 処理後待機を選択します。
正確な見積りを得るには、ジョブの印刷時に使用するジョブプロパティ設定と同じ設定を使用する必要があります。
- 2 ジョブを右クリックしてコストの見積りを選択するか、ジョブを選択してアクション > コストの見積りを選択します。
ジョブの見積りが行われている間、待機リストのジョブタイトルの横に見積りの進行状況が表示されます。
- 3 進行中の見積りをキャンセルするには、ジョブを右クリックしてコスト見積りのキャンセルを選択するか、進行状況バーの「X」をクリックします。



4 完了した見積りを表示するには、次のいずれかを行います。

- ジョブ一覧の推定コスト列を表示します。
- ジョブ概要ペインの下部にある詳細リンクをクリックします。
- ジョブを右クリックしてコスト見積りの詳細を選択します。
- アクション > コスト見積りの詳細を選択します。
- 完了した印刷済みジョブの場合は、ジョブログに推定コスト列を追加します。

見積り後に部数を変更する

コスト見積りが完了した後でジョブの部数を変更すると、推定コストは自動的に更新されます。

見積り後にコストまたはジョブのプロパティを変更する

見積り後にコストを変更した場合は、ジョブの再処理と再見積りが必要です。見積り後に、ジョブの再処理が必要になるような変更をジョブのプロパティ（部数を除く）に加えた場合、現在の見積りは消去されるので、新しい見積りを要求する必要があります。